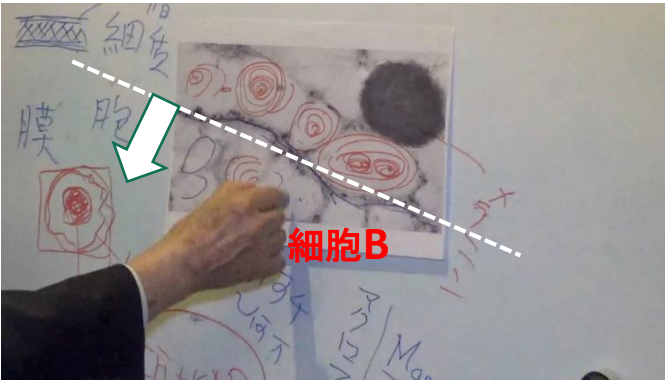
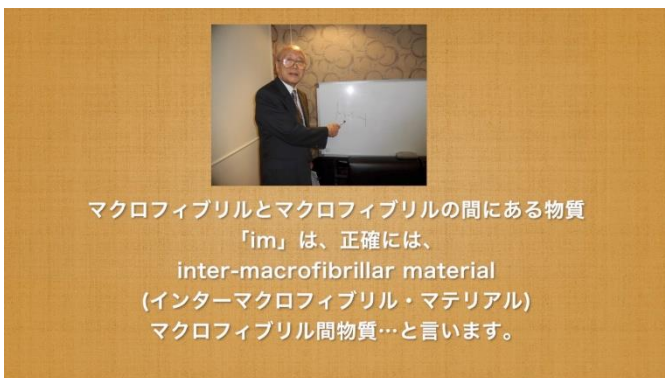
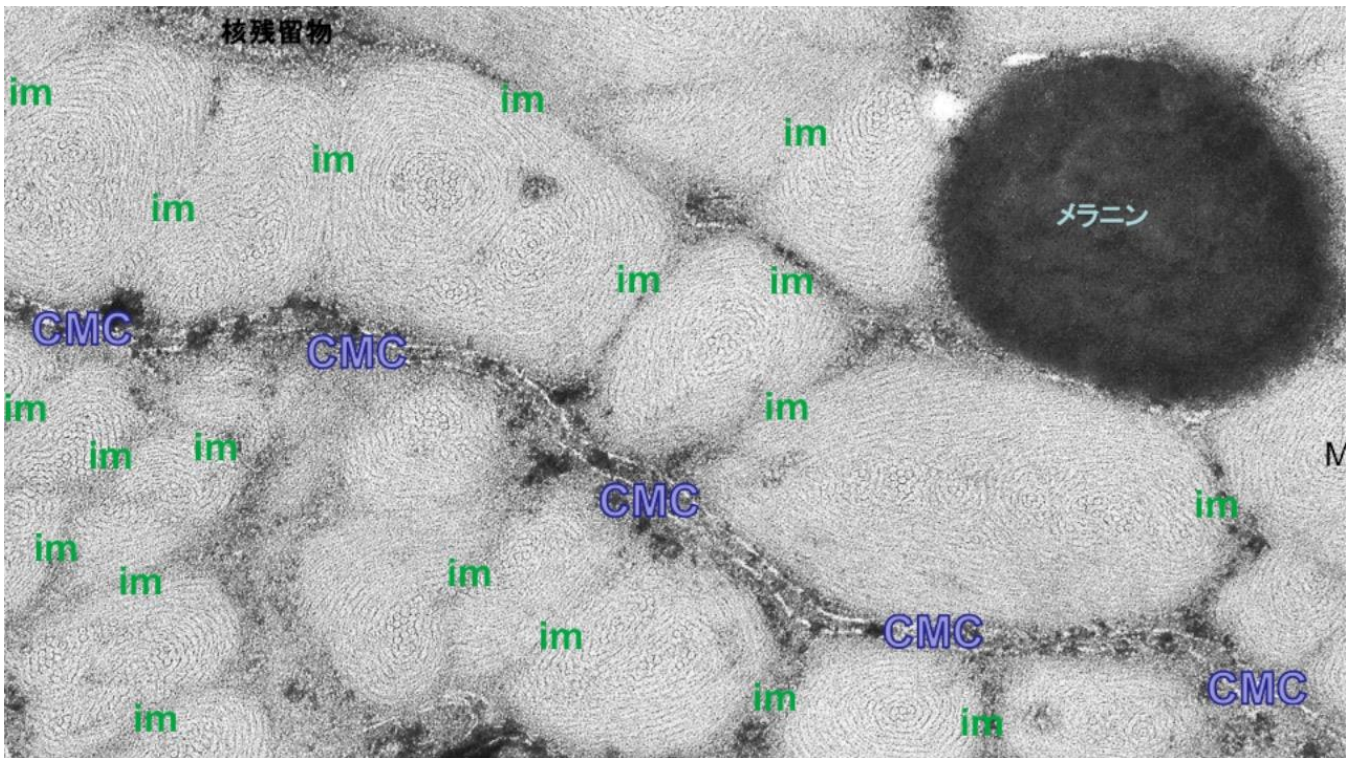


■細胞膜がたくさんマクロフィブリルを包んでいる。この写真で言うと、上の方にもたくさんのマクロフィブリルがあり、下の方にもたくさんのマクロフィブリルがある。そのたくさんのマクロフィブリルをこの細胞膜が包んでいるということである。



■よって、細胞膜で上下の細胞に分けられる。上が細胞Aとすれば、下が細胞Bということになる。

■1つのコルテックス細胞はマクロフィブリルの集団が集まって1つの塊になっている。



■マクロフィブリルには、CMC(細胞膜)とは違う黒い線状のものが見える。この黒いものは規則的に配列していない。規則的に配列していないというのは、細胞膜が

**【脂質…タンパク質…脂質】**

と規則的に配列していることに比べて、そういった規則性はないという意味である。

■この黒いものはim(インターマクロフィブリル)と呼ばれるマクロフィブリル間物質である。